

大口町社長さん Vol. 2 リレーインタビュー

大口町で活躍する社長さんをリレー形式でご紹介いただき、大口町にある企業の素晴らしさと、社長さんの人柄をご紹介します企画です。



社員ひとりひとりが
個性を生かせる職場にしたい

有限会社 宝製作所
代表取締役 丹羽昭夫さん

Profile

昭和 40 年生まれ 21 年前に 34 才で兄に託され父の会社を継ぐ

趣味 ゴルフ (週 1 ペース)

太陽に当たって歩いて健康管理。仕事の情報交換の大事なツール。息子や甥っ子と行くこともあります。

有限会社 宝製作所 1964 年創業
所在地 大口町奈良子一丁目 254 番地
☎ 95-1478 従業員数 19 名



どんな仕事をしている会社ですか？

主に金属の切削加工をおこなっています。注文いただいた図面に沿って作成します。橋の免振装置の一部や金型、防舷材(船舶が接岸する際、船体、接岸用の構造物が損傷することを防ぐ設備)のゴムの中の鉄のプレートなどを製造しています。最近、国内最大級のタンカー用の重さ2t、3.5m×4.5mの製品を出荷しました。その他ロボットや自動車関係の部品も取り扱います。

苦勞したことは？

リーマンショックと、このコロナ禍は大変です。職場の改善の面でも、以前は、職人が仕事を個々にするという会社で社員同士のつながりが少なく、将来性の部分で不安がありました。10年ほど前から、新卒者を採用することにより、『新人をみんなで育てる』という一体感が生まれ、共に育っていくという社風ができつつあります。「社員と会社が共に成長していく」という理念をもって経営しています。

社長の自慢！

若手が活躍している会社です。3,4 年前から、若手の社員を中心に、お客様や取引銀行の前で、仕事の改善点や成果をプレゼンする機会を設けています。これによって社員のモチベーションが上がり、若いリーダーが育ち、お客様からも評価を得ています。また、時差出勤を取り入れる事により、稼働率が上がり、残業が少なくなりました。仕事の引継ぎのため、社員同士のコミュニケーションが必要になるので、交流も増えました。さらに、窓口を長時間空けておくことができるので、受注のチャンスをのがさない効果もあります。



会社のスター

製造現場の 21 歳女性。田畠りなさん
なぜ宝製作所に就職したの？

ものづくりが好きで製造業を探していました。人数が少なくアットホームな雰囲気が良かったです。家から通えることも良かったです。

仕事は楽しいですか？

楽しいです。機械を操作することも好きです。



取材後記



ふみこ 会社と社員さんのことをしっかり考えていらっしゃる前向きで素敵な社長さんでした。



れいちゃん 従業員の方ひとりひとりを大切にされていることがとても伝わってきました。

※次回は、丹羽社長から、(株)カマタ製作所 鎌田基弘代表取締役へバトンタッチ！